



2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月11日

上場会社名 セグエグループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 3968 URL <https://segue-g.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 愛須 康之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 福田 泰福

TEL 03-6228-3822

四半期報告書提出予定日 2021年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	8,393	11.2	283	35.9	326	29.7	221	37.7
2020年12月期第3四半期	7,546	2.3	442	0.9	464	5.6	354	24.0

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 185百万円 (41.4%) 2020年12月期第3四半期 317百万円 (1.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	19.26	18.98
2020年12月期第3四半期	31.13	30.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	7,450	3,214	42.3
2020年12月期	7,191	3,172	43.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 3,152百万円 2020年12月期 3,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		16.00	16.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,325	12.1	575	31.8	625	28.5	440	30.6	38.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	11,633,035 株	2020年12月期	11,557,035 株
期末自己株式数	2021年12月期3Q	127,589 株	2020年12月期	127,589 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	11,487,623 株	2020年12月期3Q	11,401,105 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として株式給付信託が保有する当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が継続しており、複数回の緊急事態宣言が発令されるなど、先行き不透明な状況が強まっております。

当社グループの属するIT業界におきましては、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応するデジタルシフトが加速するとともに、デジタルトランスフォーメーション等への注目度は高まっております。あらゆる業種・職種でテレワークの普及、クラウドの活用が加速し、そのセキュリティの重要性はますます高まっております。また、それらを活用するデジタル人材の育成・確保の取組みが推進されています。政府によりデジタル庁が創設され、これらの動きはさらに加速するものと予想されます。

このような環境の中、当社グループは、主力プロダクトやテレワーク関連プロダクトの拡販、商材ラインアップの拡充、サービスの拡大などを進めてまいりました。自社開発につきましては、開発体制の強化、品質の向上、販売パートナーの拡充などに努めております。その結果、サービスの販売は、設計・構築サービス、サポートサービスいずれも増加いたしました。プロダクトの受注も堅調に増加しておりますが、世界的な半導体不足により当社取扱製品の納期に大幅な遅延が生じ、特に当第3四半期連結会計期間よりその影響が顕著になっており、受注の増加に比してプロダクトの販売は微増に留まりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間におけるソリューションプロダクト事業の売上高は4,272,568千円と前年同四半期と比べ184,139千円(4.5%)の増収、ソリューションサービス事業の売上高は4,121,409千円と前年同四半期と比べ663,437千円(19.2%)の増収、連結売上高は8,393,977千円と前年同四半期と比べ847,576千円(11.2%)の増収となりました。また、売上総利益につきましては、2,127,253千円と前年同四半期と比べ55,729千円(2.7%)の増収となりました。

営業利益につきましては、継続成長に向けた積極的な人財への投資による人件費等の販売管理費の増加を吸収しきれず、営業利益は283,449千円と前年同四半期と比べ158,914千円(△35.9%)の減益、経常利益は326,255千円となり前年同四半期と比べ137,772千円(△29.7%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は221,286千円と前年同四半期と比べ133,683千円(△37.7%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は7,450,198千円となり、前連結会計年度末に比べて258,570千円の増加となりました。流動資産は5,987,009千円となり、前連結会計年度末に比べて180,248千円の増加となりました。固定資産は1,463,188千円となり、前連結会計年度末に比べて78,321千円の増加となりました。

流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が減少した一方、現金及び預金、及びたな卸資産が増加したこと等によるものであります。固定資産増加の主な要因は、投資有価証券の増加等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債の合計は4,235,476千円となり、前連結会計年度末に比べて216,536千円の増加となりました。流動負債は3,922,539千円となり、前連結会計年度末に比べて189,001千円の増加となりました。固定負債は312,937千円となり、前連結会計年度末に比べて27,534千円の増加となりました。

流動負債増加の主な要因は、未払法人税等、及び未払消費税等が減少した一方、買掛金、及び前受金が増加したこと等によるものであります。固定負債増加の主な要因は、退職給付に係る負債、及び株式給付引当金の増加等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は3,214,722千円となり、前連結会計年度末に比べて42,033千円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2021年2月12日公表の予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,727,426	2,513,479
受取手形及び売掛金	2,088,973	1,106,074
電子記録債権	87,262	189,899
たな卸資産	821,751	1,186,204
前渡金	549,329	588,653
未収入金	428,133	293,084
その他	104,756	110,300
貸倒引当金	△872	△686
流動資産合計	5,806,761	5,987,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	78,366	72,295
減価償却累計額	△45,686	△29,231
建物及び構築物(純額)	32,679	43,063
車両運搬具	3,076	3,076
減価償却累計額	△2,668	△2,767
車両運搬具(純額)	407	309
工具、器具及び備品	949,448	927,001
減価償却累計額	△788,270	△759,522
工具、器具及び備品(純額)	161,177	167,478
土地	639	639
有形固定資産合計	194,904	211,491
無形固定資産		
のれん	92,213	74,460
ソフトウェア	140,484	122,520
ソフトウェア仮勘定	7,517	—
その他	1,209	1,209
無形固定資産合計	241,424	198,190
投資その他の資産		
投資有価証券	602,732	699,448
長期差入保証金	128,223	118,680
繰延税金資産	109,306	125,256
保険積立金	85,256	87,797
破産更生債権等	1,447	1,447
その他	22,911	22,216
貸倒引当金	△1,339	△1,339
投資その他の資産合計	948,538	1,053,507
固定資産合計	1,384,867	1,463,188
資産合計	7,191,628	7,450,198

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	804,759	1,012,937
1年内返済予定の長期借入金	8,028	3,677
未払金	105,145	85,631
未払費用	186,495	160,141
未払法人税等	247,765	32,922
未払消費税等	133,890	60,093
賞与引当金	2,000	86,729
前受金	2,183,623	2,457,874
その他	61,829	22,532
流動負債合計	3,733,537	3,922,539
固定負債		
長期借入金	1,830	160
退職給付に係る負債	201,421	220,510
株式給付引当金	15,553	25,668
長期末払金	66,598	66,598
固定負債合計	285,402	312,937
負債合計	4,018,940	4,235,476
純資産の部		
株主資本		
資本金	510,772	514,406
資本剰余金	283,272	286,906
利益剰余金	2,393,965	2,432,381
自己株式	△100,252	△100,252
株主資本合計	3,087,757	3,133,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,168	16,902
繰延ヘッジ損益	△805	2,041
その他の包括利益累計額合計	54,362	18,944
新株予約権	30,567	62,335
純資産合計	3,172,688	3,214,722
負債純資産合計	7,191,628	7,450,198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	7,546,400	8,393,977
売上原価	5,474,876	6,266,723
売上総利益	2,071,524	2,127,253
販売費及び一般管理費	1,629,160	1,843,803
営業利益	442,363	283,449
営業外収益		
受取利息及び配当金	108	102
為替差益	782	30,704
保険解約返戻金	4,695	3,653
雇用調整助成金	4,485	—
補助金収入	8,244	3,456
受取補償金	—	9,595
その他	3,896	2,263
営業外収益合計	22,212	49,776
営業外費用		
支払利息	97	118
支払保証料	180	180
株式交付費	270	210
顧客補償等対応費用	—	6,436
その他	0	25
営業外費用合計	547	6,971
経常利益	464,028	326,255
特別利益		
投資有価証券売却益	65,850	23,706
特別利益合計	65,850	23,706
特別損失		
式典解約関連費用	1,964	—
特別損失合計	1,964	—
税金等調整前四半期純利益	527,913	349,961
法人税、住民税及び事業税	191,114	138,213
法人税等調整額	△18,171	△9,538
法人税等合計	172,943	128,674
四半期純利益	354,970	221,286
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	354,970	221,286

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	354,970	221,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,955	△38,265
繰延ヘッジ損益	119	2,847
その他の包括利益合計	△37,835	△35,418
四半期包括利益	317,135	185,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	317,135	185,868
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、ITソリューション事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2021年11月11日開催の取締役会において、下記のとおり、会社法第165第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社の株価水準や市場環境等を総合的に勘案し、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため自己株式の取得を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	普通株式
(2) 取得しうる株式の総数	375,000株 (上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合3.22%)
(3) 株式の取得価額の総額	300,000,000円 (上限)
(4) 取得期間	2021年11月15日～2022年2月28日
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付け

(参考) 2021年10月31日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数(自己株式を除く)	11,632,746株
自己株式数	289株